

広報としま 1

TOKARA

令和 3 年 1 月発行 Toshima Village Public Relation 2021.1 No.249

2021 年はうし年。畜産業は十島村の基幹産業です。うし年にちなみ、表紙の牛は平成 31 年 1 月セリにて十島村歴代最高額の 1,270,000 円で落れされた、平泉二太氏の去勢牛です。

謹賀新年

初春のお慶びを

申し上げます。



十島村議長

まえだ こういち

前田 功一

「ひと」を大切に、私たち議会も村の存続と発展のために、さらに議員一丸となって、おおいに議論し、行政に民意が反映・具体化されるよう努力してまいります。

新型コロナウイルスの収束を願い、今年一年の村民の皆様のご活躍に期待し、ご健康とご多幸を、心からお祈り申し上げます。



十島村議長

ひら まさし

肥後 正司

新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、輝かしい新春を、お健やかに迎えのこととお喜び申し上げます。

また、日頃は、村政各般の運営にあたり、深いご理解と、温かいご支援、ご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

昨年、本村におきましては、豪雨災害、島外避難、組織の見直し、超高速ブロードバンド整備などコロナ禍でも様々な出来事がありました。

一つ一つ振り返ってみますと、六月に五十年に一度の大雨が発生し、中之島では二日間で、六百七十ミリを超える雨量が確認され、土砂災害や停電等の甚大な被害となりましたが、幸いにして人的被害がなかったのは唯一の救いです。また、九月には特別警戒とされた台風十号が十島村へ接近し、初の島外避難を行いました。こちらも人的被害がなく、安堵したところです。二〇二〇年は災害等に対して、今までに無い経験をした年でありました。

組織の見直しにつきましては、総務課の政策推進室を情報政策室と危機管理室に改廃、地域振興課の定住対策室を人口対策室として組織の見直しを図るとともに、村長部局全ての室に室長職を配置しました。このことにより、自主防災組織の機能の強化、十島村として最優先事項の人口問題に対して十分に対応し、人口七百人規模を目指します。

また、超高速ブロードバンド整備では、海底光ケーブルの引き揚げ工事は十二月に完了し、試験を二月には完了する予定で、本年十二月のサービス開始予定です。日常生活の中で欠かすことのできないICT・IoT等の情報通信技術の進化に期待しております。

四月に行われた、村長選につきましては無投票でありましたが、三度、村政を担う職責の重大さをしっかりと受け止め、誠心誠意、全力を持って職務に取り組んでいく覚悟でございます。村長就任三期目となりますが、議会や村民からの提言やご支援の中、職員ひとり一人がそれぞれの役割において、積極的に取り組んでいる結果、村政推進は概ね目指すべく方向に推移してきていると思っております。これからも村民の皆様明確な方向性をしっかりと示し「十島村の更なる飛躍」に向けて、全力を持って積極的に取り組んで行く考えであります。

最後になりますが、今年が皆様方にとりまして希望に満ちた一年になりますようお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。

謹んで新春のおよるこびを申し上げますとともに、日頃から村政・議会活動に深い関心をお寄せいただき、心から感謝申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染拡大に翻弄された一年となりました。東京オリンピック・パラリンピック等様々なイベントが中止や延期となり、また緊急事態の発令や休業・休校要請などいまだに新型コロナウイルスによる感染が各地で出ています。本村でも村民の皆様にはマスクや手洗い、検温、さらには不要不急の外出自粛など感染予防が講じられているところですが、

日本国内や世界各地でも、地震や豪雨などが発生し多くの方が被災されております。

本村においても六月に中之島で五十年に一度の記録的な大雨を観測し土砂崩れが発生、全島停電にみまわれました。九月には台風十号の直撃が予想され、初めての島外避難が行われました。また、諏訪之瀬島では活発な噴火活動が続いており警戒が必要な状況にあります。

私たちの十島村が今後、生き残り、今以上に発展していくためには、人口問題、雇用問題、医療福祉・介護問題、情報通信問題、航路問題、財政問題など様々な課題に、着実に対策を講じていく必要があります。村にとりましては、「第五次十島村総合振興計画」や「十島村総合戦略」に基づき、「地方創生」を通じて、新しい人の流れとともに、目標達成に向け、皆で村づくりが進められております。

令和三年度においては、平成三十年度からのブロードバンドの再整備に伴い、光回線のサービスが開始される予定です。また、本土復帰から七十年を記念して村民が一堂に会する記念式典が計画されています。子育て支援関係では、安心して子育てや相談のしやすい環境にあり、介護関係では、地元住民主体として取り組まれている介護予防・日常生活支援総合事業が、宝島を除く全島で実施されています。

今後も、定住支援や産業振興、介護予防や子育て支援の取り組み等、ますます住民と連携、協働し、地域の活性化、地域の抱える問題や課題の解決が図られることを期待いたします。

村を取り巻く環境は、依然として厳しい情勢ではありますが、村民の皆様・議会・行政が共に生きる「共生の心」を持ち、村の存続・発展に努めれば、必ずや活力に満ちた村が実現できると確信いたしております。

【畜産を始めたきっかけ】

最初のきっかけは、宝島での農業ボランティアでした。農作業が楽しく、島の環境にも強い魅力を感じて移住しました。

まずは農業や漁業など一通り体験したいと考えておりましたが、ちょうど畜産をやっている女性の移住者がおり、その方にまずは話を聞いて、手伝ってみようと思ったのがきっかけです。

餌やりから始めましたが、畜産に精通した師匠ともいえる存在の方がいて、畜産のイロハからゆっくり丁寧に指導してくれたことで「牛で自立したい」と思いました。過去、事務職などいくつかの職種の経験を通して、自分は「マイペースでコツコツと何かを積み上げていく」ということに向いていると感じていたとともに、自然に関わることも好きだったことも大きな要因です。

畜産の仕事内容も、まさに自分のペースで自分で考えてコツコツ行うものだったので、やりがいはあるのではないかと感じました。

【牛を育てていて嬉しかった点・難しい点】

嬉しかった点：牛は人に慣れるので、愛情を感じて働ける楽しさ。

頑張ればそれに見合った結果が出て、仕事へのやりがいを感じられる。

難しい点：台風でも嵐でも、自分の体調が悪い時でも毎日餌やりをしなければいけない。

仔牛の育成（成牛に比べて病気になる可能性が高い）

生き物なので個体差があり、マニュアル通りではない。

【1日のルーティンについて】

6：00 餌やり

午前 牛舎の掃除や管理、牛舎の周りの雑草取り、牛肉関係の仕事

11：00～ 餌やり

12：00～13：30 お昼休憩（食事・ペットのお世話・家事・お昼寝）

午後 牛舎の掃除や管理、牛舎の周りの雑草取り、牛肉関係の仕事

16：00～18：30 餌やり、牛舎の掃除

18：30～19：00 ミーティング（明日以降の打ち合わせ）

【今後の十島村の畜産について】

一番大事なのは自分自身がずっと努力しながら続けていくことかなと思っています。

そして日々、狭い牛舎の中ではなく、豊かな自然の中でのびのびと育つ牛たちを見ていると、十島村はアクセス的に不利な点もありますが、それを補って余りある畜産に適したすばらしい環境だと思えます。

産業としても専業で生計を立てられるだけでなく、今後の発展の可能性もあると思うので、村で後継者育成をできるシステムの構築ができればいいと思います。例えば長期の体験ですかね。そのほかには、トカラ牛ブランドが確立できたらと思います。

【未来の畜産業者に向けて一言】

まだまだ若輩者の私ですが、畜産はたいへんな仕事ですが夢があります。自分の考えややり方が反映できて手ごたえの感じられる仕事なので、興味のある人はまず、「体験」してみてください。



▲衣笠葉子氏



▲人に慣れていて愛情を感じてます



▲師匠の牧場にて



十島村のHOTな住民たち 牛特集

十島村には、多くの方が生き生きと暮らしています。

このコーナーでは、そんな方々の仕事や日常を紹介していきます。

第7回は牛特集として畜産業を営む、口之島の日高創さんと宝島の衣笠葉子さんの2名を紹介します。

十島村へ移住等を考えている皆さん、ぜひ十島村で暮らすという未来を考えてみませんか。

口之島 日高 創

【畜産を始めたきっかけ】

一人っ子だったのでいつかは親をみないといけないという思いがありました。

島に帰ってきたのは21歳の時で、当時は特に他にやりたいこともなく、農大に通っていたこともあったので、「島に帰って牛でも飼ってみるか。そして雇用を創出できるような畜産経営をしよう」と思いました。

当時はまだ無登記牛もたくさんいましたが、それでも放牧場の牛を見ると、どれも大変魅力的で、いずれ鹿児島県下でも有数の繁殖地になるだろうと確信していました。

【牛を育てていて良かった点・難しい点】

良かった点：自分の育てた牛が購買者から喜ばれる牛になった時

難しい点：病気になった牛を助けられず、死なせてしまった時

【1日のルーティンについて】

午前：給餌作業、牧場見回り、午後の餌の準備、治療等

午後：午前中にできなかった作業、雑用、給餌作業、翌日の餌の準備



▲日高創氏

【今後の十島村の畜産について】

近年のIT技術の活用は畜産業界にも広がってきており、それを活用した作業の効率化、飼養管理技術の向上、獣医師との連携が、その地域の発展に大きく関わる事が予想されます。

ぜひ、役場にはそうした技術の導入とインフラ整備をお願いしたいと思います。

▼牛を見守る日高氏

【未来の畜産業者に向けて一言】

十島村は離島ということもありたくさんのハンディもありますが、その分、他にはない多くの魅力があるのも確かです。

村の政策を始めとし、獣医師の指導、各種関係機関の支援のもと、十島村野畜産はかつてないほどの成績を残し、発展してきました。

『有為多望』

これからも鹿児島県しいては日本一の黒毛和牛繁殖地を目指し、みんなで協力していきましょう。



◀ 餌やりは欠かせません





福島 実優花（宝島）

元気に勉強・運動、頑張ります。



坂元 マサ子（悪石島）

昭和、平成、令和と長年生きてこれたのも皆様のおかげと感謝しております。

これからも楽しく生活していくことを目標にしております。

よろしくお願いします。

伊地知 眞由美（宝島）

20代で島に来て還暦を迎える年になりました。今年も健康に気を付けて仕事に頑張りたいと思います。

コロナが早く収束することを願います！

小林 実樹（小宝島）

大器晩成！！



平田 伊佐美（宝島）

72年間、大きなケガ、病気もなく、今日まで元気に過ごせた事に感謝するところです。

これからも、年相応に、できる範囲内で畜産業を続けたいと思います。

体が資本です。体調を整えながら、もう少し、頑張りたいと思います。



年男！年女！今年の抱負！！

今年は丑（うし）年！十島村に住む丑年生まれの皆さんの今年の抱負を紹介します。

島田 宇海（平島）

今年は五年生からやっているウクレレで弾ける曲のレパートリーをもっと増やしたいです。



藤谷 萌夏（中之島）

六年生になるから、低学年にやさしく接することのできる高学年になる。



小和瀬 麦（平島）

食欲旺盛
健康第一



吉田 潤（諏訪之瀬島）

コロナ対策をして、健康に過ごし、一日一日を大切にして、何事にも挑戦したいと思っています。

六年生に向けて学習面や生活面も細かいところをていねいにしていきたいです。



塚田 昂（平島）

人との関わり方を見直し、何か目的がある会話を多くしたいです。



濱田 千明（諏訪之瀬島）

私の今年の目標は、もっと真面目に苦手な教科を中心に勉強することです。

だから少しでも時間を作って社会や国語、算数の勉強をたくさんしたいと思います。

去年よりももっとがんばって勉強したいです。





▼作成されたPR動画を見る委員



令和2年11月19日（木）、役場本庁会議室にて「十島村地方創生効果検証検討委員会」が開催されました。委員5名、オブザーバー6名、事務局等4名の総勢15名が出席し、昨年度実施した地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）の事業についての効果検証を実施しました。

昨年度実施しました地方創生応援税制の事業は「十島村PRプロジェクト」で、基本目標は島への新しい人の流れをつくることであり、「最後の秘境の地」とも呼ばれる十島村への定住希望者の効率的な確保を目的に行いました。昨年の11月18日（日）の南日本新聞朝刊に1ページの公告掲載を行うとともに、KYTのテレビ番組「かごびた」においての定住施策等PR、東京モノレール（東京）・特急はるか（関西）において電車内広告を行いました。昨年度は15名の移住があり、今回の事業が決定打となったかは定かではありませんが、広報することでも多くの人に知ってもらえつつかけになったのではないかと思います。

十島村地方創生効果検証検討委員会が開催されました

子牛のせりが行われました

令和2年12月 子牛せり市価格表									
12月8日	開催						(税抜価格,単位:円)		
	出荷頭数			合計金額			平均価格		
	去勢	雌	計	去勢	雌	計	去勢	雌	計
12月	18	10	28	14,662,000	6,276,000	20,938,000	814,556	627,600	747,786
11月	17	19	36	12,396,000	11,579,000	23,975,000	729,176	609,421	665,972
前月比	1	-9	-8	2,266,000	-5,303,000	-3,037,000	85,379	18,179	81,813
最高価格者	氏名			価格			体重		
	去勢			日令			父		
	母の父								
最高価格者	去勢	口之島 肥後茂久		884,000		316	247	若百合	安福久
	雌	口之島 肥後茂久		733,000		277	244	若百合	華春福



▲▲せりの様子



令和2年のせり結果を掲載いたします。昨年は去勢牛227頭、雌牛209頭の全436頭の牛が出ました。平均価格は去勢牛666,718円、雌牛551,239円でした。

令和2年子牛セリ結果

区分	去勢			雌			合計		
	出荷頭数	販売額	平均価格	出荷頭数	販売額	平均価格	出荷頭数	販売額	平均価格
セリ月	19	14,797,000	778,789	23	13,641,000	593,087	42	28,438,000	677,095
1月	13	8,970,000	690,000	9	4,791,000	532,333	22	13,761,000	625,500
2月	40	24,751,000	618,775	13	7,145,000	549,615	53	31,896,000	601,811
3月	18	11,559,000	642,167	21	12,298,000	585,619	39	23,857,000	611,718
4月	15	9,014,000	600,933	17	8,303,000	488,412	32	17,317,000	541,156
5月	13	8,797,000	676,692	18	10,110,000	561,667	31	18,907,000	609,903
6月	18	11,335,000	629,722	26	13,447,000	517,192	44	24,782,000	563,227
7月	20	12,477,000	623,850	30	15,929,000	530,967	50	28,406,000	568,120
8月	21	12,195,000	580,714	16	7,444,000	465,250	37	19,639,000	530,784
9月	15	10,392,000	692,800	7	4,246,000	606,571	22	14,638,000	665,364
10月	17	12,396,000	729,176	19	11,579,000	609,421	36	23,975,000	665,972
11月	18	14,662,000	814,556	10	6,276,000	627,600	28	20,938,000	747,786
12月	227	151,345,000	666,718	209	115,209,000	551,239	436	266,554,000	611,362
年計									



総務課 消防係よりお知らせです！

避難訓練を行いました！！

11月10日（火）に諏訪之瀬島火山避難訓練を、12月9日（水）に全島で地震・津波避難訓練を実施しました。

どちらの訓練も特に大きな問題なく完了することができました。

訓練後の意見交換会では、島外避難の際の1次避難場所の再確認など、様々な意見や課題が出されました。

来年は住民の防災意識の向上を図るため、訓練の他に、防災教室も実施しようと計画しております。9月の島外避難をはじめ、今年度は防災に関する課題が多く見える年です。今回の反省点を生かしながら、村の防災計画の見直しや、各島の防災意識の向上に努めていきたいと思ひます。



▲諏訪之瀬島避難訓練の様子

火災予防に努めて下さい！

この時季になりますと空気が乾燥し、暖房器具や火気を使用する機会が増えることから、火災の発生が増加する恐れがあります。

また、年はじめは外出などで家を空けたり、公共施設も無人になりがちです。

かけがえのない生命と財産を守るためにも、お出かけ前やお休み前はもちろんのこと、火の元には十分注意し、火災のないよう過ごしましょう。

【家庭及び地域における防火対策】

火災は、ちょっとした火の不始末や不注意によって起きていますので、暖房器具類は正しく十分注意して取り扱ひましょう。

また、家の周囲などを整理整頓し、地域ぐるみで放火されない環境を作りましょう。



平島

【開催日】令和2年11月7日（土）



▲感染症対策もバッチリ



▲心惹かれる合唱でした



▲発表の様子

令和2年度 各島文化祭開催！！

爽やかな秋晴れの下、各島で文化祭が開催されました。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、島外からの参加者はありませんでしたが、日頃の練習の成果を発揮し、一生懸命に頑張る子供たちを筆頭に、島民が一丸となり、例年以上に盛んに盛り上がる事ができました。

「地域と学校が共につくる学校行事」は十島村のように狭いコミュニティには切っても切れない関係があります。今回の文化祭についても、子どもたちの未来の糧となったことでしょう。

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、子どもたちはもちろん、指導にあたる先生方、準備や交通整理に協力して下さった保護者の方々、みんなが頑張った文化祭でした。

悪石島

【開催日】

令和2年11月7日（土）



▲工作物を見る住民の様子



▲素晴らしい演技を見せてくれました

口之島

【開催日】

令和2年10月31日（土）



▲とてもいい演奏でした



▲すごく盛り上がりました

小宝島

【開催日】令和2年10月25日（日）



▲素晴らしい演奏でした



▲集合写真、はいチーズ



▲とってもキュートでした

中之島

【開催日】令和2年10月31日（土）



▲迫真の演技



▲小さな子供たちも頑張りました



▲中之島御岳太鼓の演奏

宝島

【開催日】

令和2年11月8日（日）



▲素晴らしい音色でした



▲とても盛り上がりました

諏訪之瀬島

【開催日】

令和2年10月31日（土）



▲素晴らしい演奏でした



▲オープニングでの一コマ

日本一の健康じまをめざして！！

としまのうたストレッチ動画制作、進行中♪

平成 18 年に「十島の歌」に合わせて考案された、介護予防体操「としまのうたストレッチ」の動画制作を進めています。

近日、基本の体操動画をホームページ等で配信する予定です。

また、新たな試みとして、この「十島の歌」の演奏を皆さまに馴染みのある楽器「スティールパン」に変えたミュージックビデオの制作を企画中です。

そこで、島民の皆さまにお願いがあります！

ぜひこの体操を覚えていただき、携帯等で撮影した体操動画を募集いたします！！

この企画は、1 月中旬ごろホームページや出張所、診療所等経由でご案内していきます。

みんなで力を合わせて、一つの体操動画を作りましょう！ご協力よろしくお願いいたします。



さあ、誰がしているでしょうか？



ミュージックビデオ版体操

【音源協力】宝島スティールパン
オーケストラの皆さま

=

?

緑でいっぱいにならないか？

国民健康保険加入されている 70 歳から 74 歳の方を対象に、花木植栽事業（環境緑化事業）を実施しています。

プランターに花を植え、出張所や公園など住民がよく集まる施設の周りに設置するといった活動になります。

ぜひ活動を実施していただき、十島村を緑でいっぱいにし、身体も心も豊かに健康になりませんか？

※注意事項

- 初めて実施する前には、別途契約が必要となります。事前にご連絡ください。
- 委託費は、村が規定する実働賃金に相当する金額で、予算の範囲内での交付です。
- 活動における 1 日の実働時間は、3 時間以内とさせていただきます。
- 新型コロナウイルス感染症予防の観点から、マスク着用等の感染予防につとめていただき活動していただきます。

マイナンバーカードを作りましょう

令和 3 年 3 月より、**マイナンバーカードが被保険者証として使用**できるようになります。使用開始前間際の作成となりますと、大変時間を要する可能性がありますので、お早目に余裕を持って申請しましょう。

STEP I. 申請書の確認

通知カード裏面の下部が申請書になっています。

※赤枠部分申請書部分がない方は、住民課村民室までご連絡ください。



STEP II. 申請方法

①スマートフォンを使用しての申請

- 上記青線部分の QR コードを読み込む
- 申請用 WEB サイトにアクセス
- 画面にしたがって必要事項を入力し、顔写真を添付して送信。

②パソコンを使用しての申請

- マイナバ-総合サイトへアクセス <https://www.kojinbango-card.go.jp/>
サイト内、マイナバ-カード 交付申請をクリック
→パソコンによる申請をクリック→パソコンからの申請方法はこちらをクリック
→オンライン申請サイトはこちらをクリック
※オンライン申請サイト <https://www.kojinbango-card.go.jp/kofushinse-pc>
- 画面にしたがって必要事項を入力し、顔写真を添付して送信。

③申請書を使用しての申請

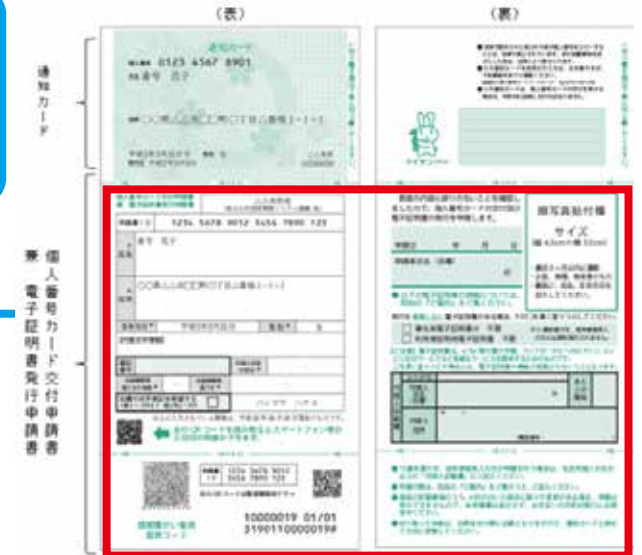
- 上記赤枠部分の申請書に署名または記名・押印
- 顔写真を貼りつける
- 送付用封筒に入れて、郵便ポストに投函



STEP III. カードの到着を待つ

カードが役場に到着次第、事前設定を行い、必要事項等を記載した案内を送付します。

役場へ必要書類が到着次第、設定を行い交付となります。



注意事項

顔写真について、スマホやデジカメで自分で撮影した写真も利用可能です。直近 6 ヶ月以内の撮影で正面・無帽・無背景での撮影をお願いします。

役場でも、マイナンバーカードの申請の補助を行いますので、気軽に電話連絡または、上鹿された際にお時間があれば、住民課村民室までお尋ねください。

所得税及び復興特別所得税の確定申告書はお早めに作成を！

所得税及び復興特別所得税の確定申告

所得税及び復興特別所得税の確定申告は、毎年1月1日から12月31日までの1年間に生じた全ての所得の金額とそれに対する所得税等の額を計算し、申告期限までに確定申告書を提出して、源泉徴収された税金や予定納税で納めた税金などとの過不足を精算する手続です。

令和2年分の確定申告書の受付は、令和3年2月16日(火)から同年3月15日(月)までです。

ただし、還付申告書は、令和3年2月15日(月)以前でも提出できます。

また、年末調整済の給与所得のみの方など申告義務のない方が行う還付申告は、5年間提出することができます。具体的には、年末調整済みの給与所得のみの方で、医療費控除などにより還付を受ける方が該当します。

なお、確定申告相談会場には例年多数の方が訪れており、本年は、感染症対策の一環として、会場内の混雑緩和のため、会場への入場には「入場整理券」が必要ですので、国税庁ホームページで入手方法等の詳細をご確認ください。

税務署の閉庁日(土・日曜・祝日等)は、通常、税務署での相談及び申告書の受付を行っておりませんが、一部の税務署では、2月21日(日)と2月28日(日)に限り、確定申告の相談及び申告書の受付を行います。

感染リスク軽減のためパソコンやスマートフォンでの申告のお願い！

パソコンやスマートフォンで、申告書を作成することができます。

作成した申告書は1マイナンバーカードと2マイナンバーカード読取対応のスマートフォン又はICカードリーダーライターを用意すれば、「e-Tax」を利用して提出できます。

なお、事前に税務署で手続きしていただければ、1マイナンバーカード、2マイナンバーカード読取対応のスマートフォン又はICカードリーダーライターをお持ちでない方でも、e-Taxをご利用できます。詳しくは、国税庁ホームページ「確定申告特集」(<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/tokushu/index.htm>)をご確認ください。

国税の納付はキャッシュレス納付が便利です！

所得税及び復興特別所得税の納期限は、令和3年3月15日(月)です。以下のいずれかの方法で、納付してください。詳しくは、国税庁ホームページ「確定申告特集」の「税金の納付や還付手続について」(<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/tokushu/tetsuduki.htm>)をご確認ください。



期限を過ぎてしまえば、「期限後申告」として扱われ、無申告加算税や延滞税が課せられてしまうかもしれません。作業の煩雑さから、どうしても後回しにしがちですが、確定申告準備はなるべく早めに始めましょう。

令和3年度の個人市民税・県民税の申告について！

住民税申告書・所得税確定申告書は、皆様の村県民税、国民健康保険税、介護保険料などを決定する資料となるばかりでなく、他機関への各種申込みや証明書発行など、様々な場面で必要となる重要書類の基礎となるものです。申告漏れや誤り等がないよう期限までに確実に申告してください。

(提出受付：役場総務課、各島出張所)

申告書の提出締切 令和3年3月15日(月)(※14日上り便まで)

1. 村民税・県民税(住民税)の申告が必要な方

令和3年1月1日時点で、十島村に住所のある方は、収入の有無にかかわらず、前年中の収入状況を申告していただく必要があります。

【市町村申告書の必要な方】

- ① 営業・農業・漁業・その他(民宿等)の事業を営む方で、所得税の確定申告をしていない人
 - ② 不動産(家賃・地代等)、利子、配当等の所得があった人
 - ③ 日雇い労働に従事し、賃金を受けた人
 - ④ 年金や恩給の支払いを受けた人
 - ⑤ 年度中に会社を退職し、その後就職していない人
 - ⑥ 副業や内職等で収入のあった人
- ※ 畜産所得については免税対象ですが、正しく申告をしなければ免税にはなりません！
- ※ 村からの補助金等も申告対象です！申告漏れのないようご注意ください！！

2. 申告書に必要なもの

- (1) 収入や所得を証明できる書類
 - ① 給与所得者は「源泉徴収票または給与明細書等の証明」
 - ② 営業、事業、不動産、農業所得のある方は「収支明細書または帳簿書類等」
 - ③ 公的年金受給者は「公的年金等の源泉徴収票」
 - (2) 社会保険料控除(国民健康保険税、国民年金、介護保険料等)、生命保険料控除、損害保険料控除を受ける方は、その「控除証明書、領収書または関係書類」
 - (3) 雑損控除を受ける方は「消防署等の罹災証明及び保険等で補てんされた金額の証明書」
 - (4) 障害者控除を受ける方は「障害者手帳や療育手帳等」
- ※一定以上の所得がある方は、税務署へ提出する確定申告が必要になる場合があります。

3. 申告の注意点

- (1) 住民税申告及び確定申告は、対象となる個人が自ら行わなければなりません。
申告書等に何も記載せず、領収書等のみを役場に送付された場合、税理士等に委託して申告される住民との整合性を保つ観点からも看過できかねますので全て返送いたします。ご了承ください。
- (2) 申告書未提出の場合、職権で入力することもありますのでご注意ください。
- (3) 例年、各税の賦課後に修正(経費の増額)を申し出てくる方がいますが、当初提出された申告書の信ぴょう性が問われかねないこととなりますので、当初から確実な根拠を基に申告してください。

～ 十島村子育て世代包括支援センターからのお知らせ ～



こどもの睡眠について



子どもの睡眠不足や睡眠障害が持続すると、肥満や生活習慣病（糖尿病、高血圧）、うつ病などの発症率を高めたり症状を増悪させたりする危険性があります。

体内時計

一定の周期を持った、体内のさまざまな働きを生体リズムといいます。生体リズムは、脳にある体内時計の働きにより作られています。生体リズムの中で注目されているのは、1日を周期とする日内リズム（概日リズム）です。体内時計の日内リズムは、1日約25時間であり、太陽リズムの1日は24時間です。体内時計は、この1時間のずれを日々調整しながら機能しています。

このずれを解消するための起床時、日光を浴びたり（光刺激）、朝食を食べたりすることなどで、体内時計が早まり、24時間に調整されるようになっています。

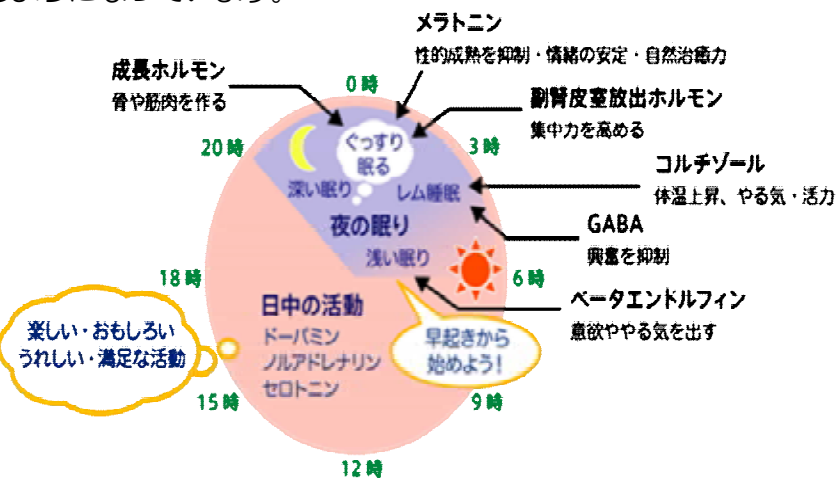
朝が来ると血圧と心拍数が上がり始め、昼には血中ヘモグロビン濃度が最も高くなります。夕方には体温が上がり、夜には尿の流出量が多くなります。

真夜中には、免疫を担うヘルパーT細胞の数が最大になり、成長ホルモンがさかんに分泌します。

睡眠と休養は健やかな成長の源

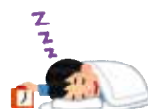
夜間など不適切なタイミングで光刺激（スマホやパソコンなどのブルーライト）を受けると、体内時計のずれは大きくなり、正確なリズムを刻めなくなります。

健やかな眠りがあってこそ、活発な日常生活が営めます。子どもの睡眠習慣は大人の生活スタイルを映す鏡です。家族全員で生活習慣を見直し、子どもの快眠を支えてあげてください。



健康づくりのための睡眠指針 ～睡眠12箇条～

- 第1条：良い睡眠でからだもこころも健康に
- 第2条：適度な運動、しっかり朝食、ねむりとめざめのメリハリを
- 第3条：良い睡眠は、生活習慣病予防につながります
- 第4条：睡眠による休養感は、こころの健康に重要です
- 第5条：年齢や季節に応じて、ひるまの眠気で困らない程度の睡眠を
- 第6条：良い睡眠のためには、環境づくりも重要です
- 第7条：若年世代は夜更かし避けて体内時計のリズムを保つ
- 第8条：勤労世代の疲労回復・能率アップに毎日十分な睡眠を
- 第9条：熟年世代は朝晩メリハリ、ひるまに適度な運動でよい睡眠
- 第10条：眠くなってから寝床に入り、起きる時刻を遅らせない
- 第11条：いつもと違う睡眠には、要注意
- 第12条：眠れない、その苦しみをかかえずに、専門家に相談を



子育て支援拠点施設 各園の活動



↑ 7園から勤労感謝の日のプレゼント



↑ 自分の等身大パネル作成中～！



↑ オペレッタ ねずみくんのおんがくかい



↑ “ふんわりタオルあそび” ♪うさぎちゃん ↑



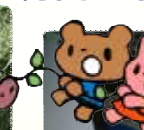
↑ 中学生交流学習 たくさん遊んでくれて ありがとう！ 楽しかったよ ↑



↑ おいもほり たくさんとれたね



↑ 小学生にスライム作りを教えてもらったよ



「100 年ドラえもん」を寄贈して頂きました！

漫画家である西炯子様より、「100 年ドラえもん」を寄贈して頂きました。西様は3年に一度、かなりの額のふるさと納税して頂いており、今回の寄贈につきましては、島の皆様に楽しんでもらいたいという気持ちから、寄贈して頂きました。今後、「どこでもドア型本棚」も寄贈していただけるということで、全てが揃い次第、船内にて、ご自由にご覧いただけるよう調整いたします。もうしばらくお待ちください。



本書は100年先、ドラえもんが誕生する22世紀まで『ドラえもん』を残したいという思いを込めて、用紙から印刷・製本まで経年劣化を極力軽減することを意識した、究極の愛蔵版です。『ドラえもん』出版史上初となる全巻ハードカバー・布クロス装にシルクスクリーン印刷を施した仕様で、その仕様の豪華さと、装丁の美しさ・愛らしさは、大きな反響を呼んでいます。

◀寄贈して頂いたモノ

2020 年度県優秀教職員として表彰を受けました！

鹿児島県教育委員会は、11月16日（月）に令和2年度鹿児島県優秀教職員表彰式を行いました。学習指導や生徒指導で実績を挙げた県内46名と5組織を2020年度県優秀教職員として表彰しました。

この表彰は、学校教育における学習指導や生徒指導、進路指導、体育・保健・給食指導、特別支援教育、部活動指導、学校事務などの各分野において、顕著な実績のある教職員並びに教職員組織に対して、その功績を表彰し、併せて本県教職員の意欲及び資質能力の向上に資することを目的として平成20年度から始まり、今回で13回目の表彰となりました。また、本年度から、新たに、教職経験が10年未満で、学校教育における教育実践等に顕著な成果を上げ、今後更なる活躍が期待できる教職員を「若手教職員等奨励賞」として表彰しました。

十島村からは「学校体育・学校保健・学区給食」の部門で悪石島の片野田隆紀先生が受賞されました。

今後も各島の教職員の皆様には十島村で働くことに誇りを持ち、児童生徒を育てていっていただきたいと思います。

受賞を受けた片野田先生▶



令和3年度採用の予備自衛官補を募集しています

予備自衛官補とは・・・

一般の社会人や学生といった自衛官未経験者を「予備自衛官補」として公募・採用し、教育訓練終了後、「予備自衛官」として任用する制度です。

◆ 問合せ先：自衛隊鹿児島地方協力本部 鹿児島募集案内所 ☎ 099-251-7802（FAX 兼用）

試験の概要	一般公募	技能公募
採用対象	自衛官未経験者（自衛官であった期間が1年未満の者も含む）	
採用年齢	18歳以上34歳未満	18歳以上で、保有する技能に応じ53歳～55歳未満
試験概要	■共通：口述試験、適正試験、身体検査 ■一般：教養試験、作文 ■技能：小論文	
受付期間	■第1回：1月6日～4月5日 ■第2回：7月1日～9月19日	
試験期日	■第1回：4月17日 ■第2回：10月2日	
合格発表	■第1回：5月21日 ■第2回：11月5日	



「ふるさと納税」で十島村を応援いただきありがとうございます！

全国各地から多くの皆さんに、「ふるさと納税（寄附金）」のご協力をいただいておりますこと厚くお礼申し上げます。

お寄せいただいた寄附金は、十島村のため、有効に活用させていただきます。

令和2年の1月から12月の間で全994件の18,431千円もの寄附金をいただきました。ご寄附いただいた皆様のうち、氏名の公表について同意いただいた寄附者様を公表させていただきます。

- | | | | |
|--------|------|--------|------|
| ・肥後 時義 | 鹿児島県 | ・重 久好 | 鹿児島県 |
| ・渡邊 良子 | 静岡県 | ・松原 信喜 | 鹿児島県 |
| ・町田 政治 | 鹿児島県 | ・愛甲 譲 | 千葉県 |
| ・荒木 力雄 | 福岡県 | ・肥後 安哲 | 鹿児島県 |

氏名の公表以外にも、たくさんのコメント（応援メッセージ）をいただきました。コメントの公表について同意をいただいた方のコメントを公表させていただきます。

- | | |
|---|-----|
| ・トカラ列島にいつか訪れてみたいです。 | 北海道 |
| ・島育ちの私は魚が大好きで、美味しく、贅沢に頂きました。来年も十島村にとって良いお年であります様にお祈り申し上げます。 | 静岡県 |
| ・訪問したことは一度もありませんが、地図で見ながら他の島以上に離島ならではの苦勞がおりかと思われます。今自分にできることはこれ位のことしかできませんが、いつの日にか訪問したいと思っています。 | 広島県 |
| ・まだまだ見えない敵と戦う日々が続きますが、応援します。 | 山形県 |
| ・微力ではございますが、離島を応援したいと思ひます。 | 兵庫県 |

全国の皆さま、応援ありがとうございます！



右記①～③の場合には廃車または名義変更の手続きが必要になります。
お早めの手続きをお願いいたします。

軽自動車の廃車はお早めに！

4月1日以降に廃車や名義変更の手続きを行った場合、一年分の税金がかかります。
月割り制度はありませんので、途中で名義変更された場合でも税金をお返しすることはできませんのでご注意ください。

①使用していない
②盗難にあった
③他の人に譲った

車種・排気量	手続き場所	お問い合わせ
・原動機付自転車 50cc以下～125cc ・小型特殊自動車	十島村役場 総務課 税務係	TEL：099-222-2101
・二輪車（軽二輪） 126cc～250cc ・軽自動車 660cc以下	鹿児島県軽自動車協会	鹿児島市谷山港2-4-42 TEL：050-3816-1761
・二輪車（二輪の小型車） 251cc以上	九州運輸局 鹿児島運輸支局	鹿児島市谷山港2-4-1 TEL：050-5540-2089

村営定期船 フェリーとしま2

令和3年2月運行予定



鹿児島 ← 十島村 → 名瀬

十島村 土木交通課 航路対策室
TEL: 099-222-2101
フェリーとしま2
TEL: 090-3022-4523



日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
曜	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
予 定	出		入		出		入	出		入		出		入	出		入		出		入	出		入	出	入		入
便 区 分	名瀬便				名瀬便		名瀬便					名瀬便			名瀬便				名瀬便			名瀬便			三島村用船運航	名瀬便		

「5つの場面」に気をつけよう

1

飲酒を伴う
懇親会

2

大人数や長時間の
飲食

3

マスクなしでの
会話

4

狭い空間での
共同生活

5

居場所の
切り替わり

換気を良くして
三密を避けよう!



いつでもマスク
手洗い・消毒忘れずに!

広報としまへの広告掲載募集!

●広告の規格・掲載料 (すべて消費税別)

縦 13.0cm × 横 8.5cm 月額 10,000 円

縦 13.0cm × 横 17.0cm 月額 15,000 円

A4 サイズ 1 頁 月額 30,000 円

●広告掲載の申し込み

広報誌広告掲載申込書 (第 1 号様式) に広告案を添えて総務課にご提出ください。

編集／発行：十島村役場 総務課 広報係

〒892-0822 鹿児島市泉町 14-15

TEL: 099-222-2101

よろしければ皆様のご意見・ご感想をお聞かせください。

十島村の人口・世帯数 令和3年1月1日現在

島 名	男性	女性	人口	世帯
口 之 島	51	51	102	67
中 之 島	84	63	147	86
諏訪之瀬島	45	36	81	40
平 島	44	46	90	48
悪 石 島	40	40	80	38
小 宝 島	32	33	65	34
宝 島	61	58	119	67
合 計	357	327	684	380